

# 学修の成果に係る評価基準

## 成績の評価について

成績は、S・A・B・C・P、F・K・X・H、W・Iで表します。S・A・B・C・Pを合格とし、F・K・X・Hを不合格とします。その他、評価の保留を表す「I」と履修の取り消しを表す「W」があります。

なお、不合格科目は成績証明書には記載されません。

修得した科目の成績を取り消すことはできません。また、成績結果によって修得しなおすこともできません。

〈成績の評価〉

評価 ※1	評語 ※2	評価基準	合否
S	S	100点～90点	合格
A	A	89点～80点	
B	B	79点～70点	
C	C	69点～60点	
P	P	合否判定科目において、判定基準を満たした科目	
F	F	59点以下	不合格
	K	欠席回数は授業回数の1/3未満だが、試験を欠席	
	X	欠席回数が授業回数の1/3以上 (学則第25条により、当該科目の受験資格を失った者)	
H	H	合否判定科目において、判定基準を満たさない科目	

※1 学則で定める評価  
※2 『勉天』上の記載評価

## GPAについて

本学では成績評価にGPA制度を導入しています。GPA (Grade Point Average) は履修科目の1単位当りの成績平均点を求めたもので、その制度の目的と仕組みについて以下のように定めています。みなさんは自分のGPAを意識してしっかりした学習計画を立てるように心がけましょう。GPAは、履修管理・履修指導・質保証への活用のほか、本学の奨学金等の対象者の選考にも利用されます。

本学におけるGPA制度の目的は次の通りです。

- ① 学生自身による適正な履修管理を徹底する。  
取得単位数だけでなく、GPAにより成績評価も重視する必要があります。GPA制度では、不合格の科目はGPが「0.0」となり、GPAが下がります。「とりあえず履修登録する」などの行動は控え、しっかりした学習計画を立てて履修登録しましょう。
- ② 教員による学生の履修指導をより効果的に行う。  
GPAによる成績評価を基に教員はみなさんの学業状況を客観的かつ正確に把握でき、履修指導を効果的に行うことができます。
- ③ 教育・卒業の質保証に対する社会的な説明責任を果たす。  
成績の5段階評価により、単なる単位数による評価に比べて、より信頼できる学修成果の評価が可能となり、また、みなさんの学習態度の改善にも結びつき、結果的に教育・卒業の質保証に対する社会的な説明責任を果たすことができます。

GPAとは次表の評価基準に基づく5段階成績評価(合格:S,A,B,Cおよび不合格:F)による科目の成績をグレードポイント(GP)により点数化した上で、履修科目の1単位当りの成績平均点を求めたものをいいます。

授業科目の成績評価とグレードポイント(GP)

区分		評価	評価基準	GP	評価内容
GPA 対象	合格	S	100～90点	4.0	特に優れている
		A	89～80点	3.0	優れている
		B	79～70点	2.0	良好である
		C	69～60点	1.0	最低基準を満たしている
	不合格	F	59点以下	0.0	最低基準に達していない 【『勉天』上ではF表記】
			試験欠席		当該科目の試験を欠席 【『勉天』上ではK表記】
受験資格無			授業時数の1/3以上を欠席 【『勉天』上ではX表記】		
GPA 対象外	P、H	合否判定科目	-	Pは判定基準を満たす、 Hは満たさない	
	T	単位認定科目	-	他大学等で修得した単位の認定	
I：保留 (Incomplete)		追試験対象の学生が病気等によって追試験を受験（試験に代わるレポート等の提出を含む）できず、成績入力期限に間に合わない場合。			
W：履修登録取消 (Withdrawal)		長期の病気等によって、履修登録訂正期間内に登録取り消しができなかった場合、または訂正期間以降登録科目の受講が困難になった場合。 履修登録取消の科目はGPAの対象外ですが、年間履修登録単位数には算入されます。			

GPAは、以下の通り、グレードポイント（GP）と当該単位数による計算式で求め、分母の総履修登録単位数には不合格科目の単位数も算入されます。GPAは学期ごとのGPAと累積のGPAを求めます。『勉天』上には学期GPAと累積GPAが記載され、成績証明書（学外への証明書）には累積GPAが記載されます。

$$GPA = \frac{4.0 \times S \text{ 取得単位数} + 3.0 \times A \text{ 取得単位数} + 2.0 \times B \text{ 取得単位数} + 1.0 \times C \text{ 取得単位数}}{\text{総履修登録単位数} - \text{GPA 対象外履修登録単位数}}$$

- ※1：GPAは小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までの数値で表します。
- ※2：不合格科目を再履修した場合、再履修の評価が前の評価（F）に上書きされ、上書きされる前の当該単位数は総履修登録単位数から除外されます。
- ※3：通年科目は成績が確定する後期のGPAに算入されます。

GPAの対象となる科目は、原則として、合否判定科目と単位認定科目を除く科目とし、卒業研究や教職・資格科目を含むものとします。

〈GPAの計算例〉
<p>GPA対象である4科目の評価が「科目◎◎」（2単位）はS、「科目○○」（2単位）はA、「科目△△」（1単位）はC、および「科目▲▲」（2単位）はFの場合、GPAは以下のように計算されます。</p> $GPA = \frac{4.0 \times 2 + 3.0 \times 2 + 2.0 \times 0 + 1.0 \times 1}{2 + 2 + 1 + 2 - 0} = \frac{15.0}{7} = 2.14$ <p>不合格の「科目▲▲」の単位数も分母に算入されますので、GPAはその分低くなります。履修計画をしっかりと立て、登録した科目は必ず単位を修得できるよう授業に集中してください。</p>

## 単位数について

授業科目の単位数は、すべて学則に定められています。単位とは、授業科目の学修として必要な時間量のことです。履修した授業科目の学力が一定レベルに達したときに修得できるものです。そのレベルに達するためには授業を受けるだけでは不十分であり、予習・復習などの自学自習を必要とします。

単位数の算出方法は、授業の種類・形態によって異なり、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して決められます。

授業の他に、予習・復習といった学修時間も含めて成り立っています。

本学の場合、原則として次の基準により単位数が定められています。

①講義・演習	毎週1時限（2時間の授業）	演習科目については、②に準じて単位を授与するものがあります。
	通年30週で4単位	
	半期15週で2単位	
②実験・実習・実技	毎週1時限（2時間の授業）	
	通年30週で2単位	
	半期15週で1単位	

※本学では1時限（90分）の授業を2時間とみなしています。

## 単位の認定について

次の条件を満たせば所定の単位が認定されます。

- ①履修登録が行われている科目。
- ②当該科目の欠席が授業時数の1/3未満。
- ③当該科目の評価（試験、レポート、平常点等）が合格点に達している。

## 理工学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【総合理工学科 物理学コース】

科目区分		卒業に必要な単位数		
全学共通科目			32 単位 ※1 ※2	124 単位
学科共通科目		28 単位 まで	92 単位	
必修科目	12 単位			
選択科目	6 単位以上 ※3			
物理学コース科目		64 単位 以上		
必修科目	18 単位			
選択科目	※4 ※5			
卒業研究		10 単位		
必修科目				
全学共通キャリア形成科目				

※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。  
 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。  
 ※3 学科共通科目の選択科目には条件があります。  
 ※4 物理学コース科目および卒業研究は、必修科目単位を含めて、合計 64 単位以上を修得すること  
 (他コースの科目を物理学コース科目の選択科目に 16 単位まで含むことができる)。  
 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として物理学コース科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。

### 【総合理工学科 化学・生命科学コース】

科目区分		卒業に必要な単位数		
全学共通科目			32 単位 ※1 ※2	124 単位
学科共通科目		28 単位 まで	92 単位	
必修科目	12 単位			
選択科目	6 単位以上 ※3			
化学・生命科学コース科目		64 単位 以上		
必修科目	27 単位			
選択科目	※4 ※5			
卒業研究		10 単位		
必修科目				
全学共通キャリア形成科目				

※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。  
 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。  
 ※3 学科共通科目の選択科目には条件があります。  
 ※4 化学・生命科学コース科目および卒業研究は、必修科目単位を含めて、合計 64 単位以上を修得すること  
 (他コースの科目を化学・生命科学コース科目の選択科目に 16 単位まで含むことができる)。  
 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として化学・生命科学コース科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。

**【総合理工学科 機械工学コース】**

科目区分		卒業に必要な単位数		
全学共通科目			32 単位 ※1 ※2	124 単位
学科共通科目		28 単位 まで	92 単位	
必修科目	12 単位			
選択科目	6 単位以上 ※3			
機械工学コース科目		64 単位 以上		
必修科目	26 単位			
選択科目	※4 ※5			
卒業研究		10 単位		
必修科目				
全学共通キャリア形成科目				

※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。  
 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。  
 ※3 学科共通科目の選択科目には条件があります。  
 ※4 機械工学コース科目および卒業研究は、必修科目単位を含めて、合計 64 単位以上を修得すること  
 (他コースの科目を機械工学コース科目の選択科目に 16 単位まで含むことができる)。  
 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として機械工学コース科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。

**【総合理工学科 電気工学コース】**

科目区分		卒業に必要な単位数		
全学共通科目			32 単位 ※1 ※2	124 単位
学科共通科目		28 単位 まで	92 単位	
必修科目	12 単位			
選択科目	6 単位以上 ※3			
電気工学コース科目		64 単位 以上		
必修科目	18 単位			
選択科目	※4 ※5			
卒業研究		10 単位		
必修科目				
全学共通キャリア形成科目				

※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。  
 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。  
 ※3 学科共通科目の選択科目には条件があります。  
 ※4 電気工学コース科目および卒業研究は、必修科目単位を含めて、合計 64 単位以上を修得すること  
 (他コースの科目を電気工学コース科目の選択科目に 16 単位まで含むことができる)。  
 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として電気工学コース科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。

## 人文学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【国際コミュニケーション学科】

科目区分		卒業に必要な単位数			備考			
全学共通科目		32 単位			※1 ※2			
学科科目		70 単位以上			※3			
国際コミュニケーション 学科	必修科目					22 単位	92 単位	124 単位
	選択必修科目					12 単位		
	選択科目							
学部共通科目		0～22 単位			※4			
	選択科目						※5 ※6	
全学共通キャリア形成科目								
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科科目は、必修科目単位を含めて、合計 70 単位以上を修得すること。 ※4 学部共通科目は、合計 22 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 6 単位まで含むことができる。 ※6 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 8 単位まで含むことができる。								

### 【人間社会学科】

科目区分		卒業に必要な単位数			備考			
全学共通科目		32 単位			※1 ※2			
学科科目		70 単位以上			※3			
人間社会学科	基礎科目					28 単位以上	92 単位	124 単位
	専門科目					12 単位以上		
	応用科目					26 単位以上		
	社会調査科目							
学部共通科目		0～22 単位			※4			
	選択科目						※5 ※6	
全学共通キャリア形成科目								
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科科目は、必修科目単位 (32 単位) を含めて、合計 70 単位以上を修得すること。 ※4 学部共通科目は、合計 22 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 6 単位まで含むことができる。 ※6 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 8 単位まで含むことができる。								

**【日本文化学科】**

科目区分		卒業に必要な単位数			備考	
全学共通科目		32 単位			※1 ※2	
学科科目		72 単位以上			※3	
日本文化学科	必修科目					38 単位
	選択必修科目					4 単位
	選択科目	30 単位以上				
学部共通科目		92 単位			※4	
選択科目					0～20 単位	
全学共通キャリア形成科目						
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科科目は、必修科目単位を含めて、合計 72 単位以上を修得すること。 ※4 学部共通科目は、合計 20 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 6 単位まで含むことができる。 ※6 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 8 単位まで含むことができる。						

**【福祉実践学科】**

科目区分		卒業に必要な単位数			備考	
全学共通科目		32 単位			※1 ※2	
学科科目		72 単位以上			※3	
福祉実践学科	必修科目					28 単位
	選択科目					44 単位以上
	学部共通科目		92 単位			※4
選択科目		0～20 単位				※5 ※6
全学共通キャリア形成科目						
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科科目は、必修科目単位を含めて、合計 72 単位以上を修得すること。 ※4 学部共通科目は、合計 20 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 6 単位まで含むことができる。 ※6 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学部共通科目に 8 単位まで含むことができる。						

**経済学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数**

**【経済学科】**

科目区分		卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目		32 単位	124 単位	※1 ※2
学科科目		92 単位		※3
必修科目	26 単位			
選択必修科目	4 単位以上			
選択科目	※4			
キャリア選択科目	2 単位以上 ※5			
全学共通キャリア形成科目				
<p>※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。</p> <p>※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。</p> <p>※3 学科科目は、必修科目単位（26 単位）、選択必修科目単位（4 単位以上）、キャリア選択科目単位（2 単位以上）を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。</p> <p>※4 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 20 単位まで含めることができる。ただし、他学部履修が認められるのは、累積 GPA「2.0」以上の学生に限る。</p> <p>※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件としてキャリア選択科目に 6 単位まで含むことができる。</p>				



**情報学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数**

**【情報学科】**

科目区分		卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目		32 単位	124 単位	※1 ※2
学科科目		92 単位		※3
必修科目	40 単位			
選択必修科目	4 単位以上			
選択科目	※4 ※5			
全学共通キャリア形成科目				

- ※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。
- ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。
- ※3 学科科目は、必修科目単位を含めて、合計 92 単位まで卒業要件として算入できる。
- ※4 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 8 単位まで含むことができる。  
ただし、他学部履修が認められるのは、累積 GPA 「2 . 0」以上の学生に限る。
- ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。

## 教育学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【教育学科】

科目区分		卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目		32 単位		※ 1 ※ 2 ※ 3
学科科目	必修科目	23 単位	92 単位	※ 4
	選択科目	※ 6 ※ 7		
学部共通科目				※ 5
	選択科目	0~8 単位		
全学共通キャリア形成科目				
<p>※ 1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。</p> <p>※ 2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。</p> <p>※ 3 学科科目・学部共通科目で 92 単位を超えて修得した単位のうち、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 9 単位まで含むことができる。</p> <p>※ 4 学科科目・学部共通科目は、必修科目単位を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。</p> <p>※ 5 学部共通科目は、合計 8 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。</p> <p>※ 6 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。</p> <p>※ 7 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 8 単位まで含むことができる。</p>				

## 経営学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【経営学科】

科目区分		卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目		32 単位	124 単位	※1 ※2
学科科目		92 単位		※3
必修科目	30 単位			
選択科目	62 単位 ※4 ※5			
全学共通キャリア形成科目				
<p>※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。</p> <p>※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。</p> <p>※3 学科科目は、必修科目単位を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。</p> <p>※4 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 8 単位まで含むことができる。</p> <p>※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。</p>				

## デザイン学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【デザイン学科】

科目区分		卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目		32 単位		※1 ※2
学科科目		92 単位	124 単位	※4 ※5
理論科目	10 単位以上			
技術実習科目	14 単位			
企画表現演習科目	18 単位			
デザイン分野演習科目	18 単位以上			
キャリア科目	8 単位以上 ※3			
デザインビジネス科目	4 単位以上			
卒業研究		8 単位		
全学共通キャリア形成科目				
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科科目のキャリア科目に 6 単位まで含むことができる。 ※4 学科科目は、必修科目単位 (50 単位) を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。 ※5 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。				

**心理学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数**

**【心理学科】**

科目区分	卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目	32 単位		※1 ※2
学科科目	92 単位		※3
基礎科目	18 単位		
基幹科目	20 単位以上	※4	
発展科目	—		
臨床実践科目	—		
キャリア形成科目	—		
研究実践科目	16 単位		
全学共通キャリア形成科目			
<p>※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。</p> <p>※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。詳細は 26 ページを参照すること。</p> <p>※3 学科科目は、必修科目単位（基礎科目 18 単位、研究実践科目 16 単位）と選択必修科目単位（基幹科目、発展科目、臨床実践科目、キャリア形成科目）を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。ただし、基幹科目は 20 単位以上を修得すること。</p> <p>※4 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として基幹科目・発展科目・臨床実践科目・キャリア形成科目に 6 単位まで含むことができる。詳細は 26 ページを参照すること。</p>			

## 建築学部 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【建築学科】

科目区分	卒業に必要な単位数		備考
全学共通科目	32 単位		※1 ※2
学科科目	92 単位		124 単位 ※3 ※4 ※5
基礎科目	8 単位以上 (必修科目単位：8 単位)		
専門基幹科目	44 単位以上 (必修科目単位：40 単位)		
専門発展科目	20 単位以上 (必修科目単位：8 単位) (選択必修科目単位：2 単位)		
全学共通キャリア形成科目			
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科科目は、必修科目単位、選択必修科目単位を含めて、合計 92 単位以上を修得すること。 ※4 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※5 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科科目の選択科目に 6 単位まで含むことができる。			

## データサイエンス学環 授業科目の類別及び卒業に必要な単位数

### 【データサイエンス学環】

科目区分	卒業に必要な単位数		備考	
全学共通科目	32 単位		※1 ※2	
学科等科目	必修 26 単位を含む 42 単位以上	92 単位	124 単位 ※3 ※4 ※5	
基幹科目				18 単位以上
応用科目				18 単位
研究実践科目				
全学共通キャリア形成科目				
※1 全学共通科目は、合計 32 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※2 キャリア形成基礎科目は、進級要件・卒業要件として全学共通科目の選択科目に 4 単位まで含むことができる。 ※3 学科等科目は、合計 92 単位まで進級要件・卒業要件として算入できる。 ※4 キャリア形成発展科目は、進級要件・卒業要件として学科等科目に 6 単位まで含むことができる。 ※5 他学部履修科目は、進級要件・卒業要件として学科等科目に 8 単位まで含むことができる。				